

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年7月7日(2011.7.7)

【公表番号】特表2010-540978(P2010-540978A)

【公表日】平成22年12月24日(2010.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-051

【出願番号】特願2010-524349(P2010-524349)

【国際特許分類】

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/02 (2006.01)

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

【F I】

G 0 2 F 1/13357

G 0 9 F 9/00 3 6 6 A

G 0 6 F 3/02 3 1 0 K

G 0 9 G 3/34 J

G 0 9 G 3/20 6 8 0 F

G 0 9 G 3/20 6 9 1 A

G 0 9 G 3/20 6 3 3 L

G 0 9 F 9/00 3 1 3

G 0 9 F 9/00 3 3 6 E

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月23日(2011.5.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示装置（1）において、

光源（2）と、

前記光源（2）からの光が誘導される放射面（6）を備えた光導体素子（3）と、

放射面（6）の上に配置されている透明可撓性素子（4）とを有し、

前記透明可撓性素子（4）は、少なくとも 1 つの第 1 の部分領域（9）および少なくとも 1 つの第 2 の部分領域（10）を備えた第 1 の層（7）と、第 2 の層（8）とを有し、

前記第 1 の層（7）は、前記放射面（6）の光を前記第 1 の部分領域（9）においては透過させ、前記第 2 の部分領域（10）においては透過させないように構成されており、

前記第 2 の層（8）は、前記光の放射方向において前記第 1 の層（7）の上方に配置されており、前記光源（2）の光の少なくとも一部を透過させるよう構成されており、

前記第 2 の層（8）は偏光フィルムを含み、第 1 の偏光方向の光を透過させ、第 2 の偏光方向の光を透過させないように構成されており、

前記第 1 の層（7）と前記第 2 の層（8）との間に付加的な拡散フィルム（11）が配置されていることを特徴とする、表示装置（1）。

【請求項 2】

前記第 2 の層（8）は表示装置（1）の表面（14）に配置されており、表示装置（1

）は前記光源（２）がスイッチオンされている場合にはシンボル（１５）を前記表面（１４）に表示し、前記光源（２）がスイッチオフされている場合にはシンボル（１５）を前記表面（１４）に表示しないように構成されている、請求項１記載の表示装置（１）。

【請求項３】

前記第１の層（７）は前記光導体素子（３）の前記放射面（６）の上に配置されている、請求項１または２記載の表示装置（１）。

【請求項４】

前記第１の層（７）は構造化されている光吸収性または光反射性のフィルムである、請求項１から３までのいずれか１項記載の表示装置（１）。

【請求項５】

前記光導体素子（３）および前記第１の層（７）は少なくとも２つの部分に分割されており、前記光導体素子（３）ないし前記第１の層（７）の第１の部分および第２の部分は別個に照明可能であり、表示装置（１）によって前記第１の部分を照明する際には第１のシンボル（１５）が表示され、前記第２の部分を照明する際には第２のシンボル（１５）が表示される、請求項１から４までのいずれか１項記載の表示装置（１）。

【請求項６】

前記光源（２）は少なくとも１つの発光ダイオードを有する、請求項１から５までのいずれか１項記載の表示装置（１）。

【請求項７】

前記第１の層（７）は不透過性の黒いプラスチックフィルムであり、該プラスチックフィルムからシンボルまたは文字が切り抜かれている、請求項４項記載の表示装置（１）。

【請求項８】

第１の動作状態および少なくとも１つの第２の動作状態を有し、且つ、表面（１４）を備えた少なくとも１つのキーと、該キーに対応付けられている、請求項１から７までのいずれか１項記載の表示装置（１）とを有する、電子器機（１６）用のキーボード装置において、

前記表示装置（１）は、前記第１の動作状態において前記表面（１４）にシンボル（１５）を表示せず、前記第２の動作状態において前記表面（１４）にシンボル（１５）を表示するよう構成されていることを特徴とする、キーボード装置。

【請求項９】

前記電子器機（１６）は複数の第２の動作状態を有し、該第２の動作状態の各々には、前記表示装置（１）によって前記キーの前記表面（１４）に表示可能である１つの所定のシンボル（１５）が対応付けられている、請求項８記載のキーボード装置。